

「自動車整備」	教 科	工業	単 位 数	2 単 位
	学科、学年、組	自動車科、3 学年、3 組		
使用教科書	「自動車整備」(実教出版株式会社)			
副教材等	三級自動車ガソリンエンジン(日整連)			

### 1 科目のねらい(目標)

学習の到達目標	(1) 自動車について構造と機能を踏まえて理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。 (2) 自動車に関する課題を発見し、技術者として科学的な根拠に基づき工業技術の進展に対応し解決する力を養う。 (3) 自動車の付加価値を高める力の向上を目指して自ら学び、自動車産業の発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。
---------	--

### 2 評価の観点、内容及び評価方法

皆さんの学習状況は、以下の観点についてそれぞれA B Cで評価し、各観点の割合を基に評定(5段階)で総括します。

評価の規準 A:十分満足できる、B:おおむね満足できる、C:努力を要する

評価の観点及び内容		観 点 の 割 合	評 価 方 法
知識・技能	自動車整備に関する基礎的・基本的な知識を身に付け、現代社会における工業の意義や役割を理解している。	35%	定期考査
思考・判断・表現	自動車整備に関する基礎的技術を身に付けるための課題解決を目指して思考を深め、基礎的・基本的な知識と技術を基に、技術者として適切に判断し、表現する創造的な能力を身に付けている。	35%	定期考査
主体的に学習に取り組む態度	自動車整備に関する基礎的技術について関心を持ち、その向上を目指して主体的に取り組もうとするとともに、実践的な態度を身に付けている。	30%	授業に取り組む姿勢や態度 ノートや課題等の状況

### 3 学習計画

学期	学 習 内 容	学 習 の ね ら い
1	充電装置の概要 構造と機能 整備作業 自動車の点火装置 点火装置の概要 構造と機能 整備作業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・充電装置の原理、構造が理解できた。</li> <li>・安全で的確な整備方法が理解できた。</li> <li>・自動車用点火装置の原理、構造が理解できた。</li> <li>・安全で的確な整備方法が理解できた。</li> <li>・電子制御装置の制御概要が理解できた。</li> <li>・燃料噴射量の制御と吸入空気量の関係を理解できた。</li> </ul>
2	電子制御装置 燃料系統 点火系統 制御系統 c, 電子制御装置の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各所センサー入力と燃料噴射制御量の関係を理解できた。</li> <li>・点火時期と各種センサー入力の関係を理解できた。</li> <li>・各種センサー、ECU、アクチュエータの関係をまとめることができる。</li> <li>・センサの点検方法が理解できた。</li> <li>・センサの故障とエンジンの状態変化の関係を理解できた。</li> <li>・エンジンの状態からトラブルシュートへ結びつける基礎が身についた。</li> <li>・潤滑材の生類とその役割について理解できた。</li> <li>・エンジン本体の基本点検の方法を習得した。</li> </ul>
3	エンジン本体に関するまとめ 潤滑装置・冷却装置に関するまとめ 燃料・吸気排気に関するまとめ バッテリーに関するまとめ 点火装置に関するまとめ 始動・充電装置に関するまとめ 燃料・潤滑剤に関するまとめ 法規に関するまとめ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車整備の学習内容を復習し自動車整備に関する基礎・基本が身についた。</li> </ul>